

安保・戦争国会粉碎へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2015年7月6日
No.307

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

「戦争法粉碎! 安倍たおせ!」



7/5大集会に1530人が結集!!

7/15国会包囲へ総決起を!

作部羊平君のアピール! (京都大同学会書記長・全学連副委員長)

全学連の7・15国会包囲大闘争に向かつての決意を述べます。いま私たちに突きつけられていることは何でしょうか? この社会で安全が崩壊し、貧困が強制され、未来が奪われる、そして最後は戦争によって殺されていく。この「戦争の時代」に全国300万学生がどのような選択をするのか、が問われています。

やはり「二度と戦争を繰り返さない!」「安倍のために死んでたまるか!」、こうした怒りを持って学生運動こそが戦争反対の闘いの最先頭に立っていく。これこそが私たち全学連の回答です。

最大の結集方針が、7月15日に全国

労組交流センターとともに呼びかけている国会包囲の大闘争です。私たちは、韓国・民主労総の第2次ゼネラルストライキと心をつに、国際連帯闘争で戦

争をとめます。そして、7月15日-16日にも狙われている安倍政権の安保法制の衆院強行採決策動を実力で粉碎していく。安倍の政治生命を7月で断っていく、そうした闘いに総決起していいようではありませんか!

私は京都大学において、先日6月の全学自治会同学会執行部選挙で委員長に立候補して、「戦争絶対反対! 10月全学ストライキで安倍をぶったおそう!」と訴えて560人の信任をかちとることができました。京都大学から全国大学反戦ゼネストの火柱を上げていく、それ





を全国大学に拡大していく、そして戦争国会を学生のデモ隊で十重二十重に包囲していく、労働者のゼネスト決起と結びついて安倍政権を実力で打倒していく。そして、60年安保闘争ー70年安保・沖縄闘争をのりこえて日本帝国主義を打ち倒し、次の未来社会を私たち自身の力で作り上げていく、この闘いにぜひみなさん、ともに立ち上がりましょう！ 団結してともに勝利しましょう！



動労千葉・田中委員長が「6・30上告棄却」を弾劾



鈴木達夫弁護士が「7・5東京宣言」を発する!



動労水戸・照沼さんが被曝労働拒否のアピール!

【当面する行動方針】

● “民主労総第2波ゼネスト連帯!” 7・15国会包囲一日行動

7月15日(水) 9時から終日：国会前にて座り込み

12～13時：霞が関・国会デモ(11時半に日比谷公園霞門に集合)

15～17時：衆議院第二議員会館前にて集会と座り込み

【主催】全国労働組合交流センター／全学連

● 武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判控訴審・第1回

9月10日(木) 13時半～ 東京高裁にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

